

令和4年度 斑鳩町教育関係予算の考え方について

【教育委員会事務局総務課】

(1) ICT学習の充実とICT指導員の配置

GIGAスクール構想により、町立小・中学校の児童生徒1人につき1台のパソコン整備を行い、各教科等の指導において、ICT機器を活用した学習活動を充実させることとし、児童生徒を指導する教員のICT学習に関するスキルアップ、モチベーションアップのため、技術的に支援するICT指導員を配置します。

また、教員同士の勉強会を定期的開催し、活用の状況や課題の把握と、その対策について整理、共有を行うなど、ICT学習の充実を図ります。

≪配置計画≫

○人員 1人

○回数 週3日程度（各小中学校へ派遣、巡回）

(2) 学校トイレの整備

安全で快適な学習環境を確保するため、学校のトイレについて、現代の生活様式の変化に対応し、洋式化に取り組んでおりますが、さらに明るく衛生的な空間としての整備とイメージアップに着手します。

≪整備の方向性≫

○洋式化率80%（各トイレの1ブースは和式とすることを基本）

○照明の変更や床面の乾式化の検討

(3) 町独自の少人数教育の推進

国が段階的にすすめる小学校の35人学級化に先行し、町独自の少人数教育のさらなる充実を図り、きめ細やかな指導を行うことができるよう、国基準に先行する少人数学級編制とチーム・ティーチングや少人数による指導を継続します。

(4) 「いかるが楽（がく）」の実施

子どもたちの郷土愛と豊かな感性や想像力を培うため、斑鳩町の伝統や歴史、文化を題材とする「いかるが楽（がく）」を開始することとし、小中学校9年間を通じた教育プログラムを実施します。

【教育委員会事務局生涯学習課】

(1) 学童保育室の補修整備

良好な保育環境を整えるため、学童保育室設備等の補修を行います。

《主な整備内容》

- 斑鳩学童保育室 ・換気扇設置
- 斑鳩西学童保育室 ・エアコン取替え
- 斑鳩東学童保育室 ・保育室床改修

(2) 社会教育施設等の補修整備

身近な生涯学習の場である中央・東・西公民館、町立図書館、スポーツ施設が利用者にとって快適・魅力的な施設であり続けるよう設備や機能の充実を図ります。

《主な整備内容》

- 中央公民館 ・和室廊下カーテン取替え
・防犯カメラ設置
- 東公民館 ・防犯カメラ設置
- 西公民館 ・和室エアコン取替え
・防犯カメラ設置
- 中央体育館 ・トレーニングマシン更新
・ランニングマシーン更新
・排煙窓オペレーター修繕

(3) 「(仮称)二十歳のつどい」の開催

成人式に代わる新たな集会への参加気運を高めるため、若年層が参加しやすいイベントを開催し、自ら生き抜こうする成年を祝い励まします。

(4) 町立図書館蔵書の充実

資料の収集は図書館の根幹であり、あらゆる分野で最新かつ様々な資料を揃え、利用者の要求に応えます。

(5) 移動町民プールの開設

施設の老朽化により、町民プールの運営が困難となっていることから、各小学校プールを利用しての移動町民プールを開設し、水に親しむ機会の提供に努めます。